香芝東中学校
学校だより

東 kochi 風

令和３年７月６日
校長　井上直規

７月に入りましたが、まだまだ雨が続く日々、ひたすら梅雨明けを待ちこがれている今日このごろです。学校では期末テストも終わり、１学期も残り２週間となりました。各学年や学級では、１学期のまとめをしている一方で、部活動に所属している（特に）３年生にとっては、最後の大会等が目の前に近づいてまいりました。昨年は、すべての大会等が中止となり悔しい思いをしましたが、今年は開催に向けて着々と準備が進められています。昨年、大会等が開催されず悔しくも涙した先輩の思いを晴らすべく、精一杯力を発揮して、思いっきり楽しんできてほしいと思います。大会の日程等は以下のとおりです。

なお、奈良県中学校体育連盟より６月１日付けで無観客開催と通知されましたが、その後の状況の変化等を踏まえたうえで再度協議がなされ、観客については一部方針の変更がありました。ただし、学校会場の場合は無観客であったり、外部の会場であっても使用規定等や競技特性により無観客や入場者制限がなされる場合があります。詳しくは各競技の専門部や学校からの文書等でお知らせします。

種　目	日　程	会　場
野　球	7/18.21.22.24.25.27.28 （予備日7/23.26.29.30）	ロートスタジアム奈良 ならっきー球場 他
バレーボール	7/22 7/23 7/25.26	県内各中学校 桜井市芝総合体育館・桜井市民体育館 金魚スクエア
バスケットボール	7/11.17.18（予備日7/22） 7/24.25 7/25.26	県内各中学校 金魚スクエア・ロートアリーナ奈良 ロートアリーナ奈良（奈良市中央体育館）
卓　球	7/22（男女：団体戦） 7/28（男子：個人戦） 7/29（女子：個人戦）	ロートアリーナ奈良 金魚スクエア 金魚スクエア
ソフトテニス	7/18.21.22.27.28 （予備日7/29）	明日香庭球場
剣　道	7/21（男女：個人戦） 7/27（男子：団体戦） 7/28（女子：団体戦）	金魚スクエア ジェイテクトアリーナ奈良 香芝市総合体育館
陸　上	7/23.24（予備日7/25）	ロートフィールド奈良
サッカー	7/24.25.26.28.29.30	県内各中学校 奈良県フットボールセンター
水　泳	7/22.23	スイムピア奈良
吹奏楽	7/11（フレンドシップコンサート） 8/ 3（県吹奏楽コンクール）	さざんかホール 橿原文化会館
合　唱	7/11（フレンドシップコンサート） 8/ 6（NHK音楽コンクール） 8/11（県合唱コンクール）	さざんかホール さざんかホール さざんかホール

※陸上（駅伝）は、11月14日（日）に橿原市運動公園及び周回道路で開催される予定です。

◎市総体の剣道については、７月10日（土）に香芝中学校剣道場で大会が実施されます。

【学校運営協議会】

６月23日（金）、令和３年度第１回学校運営協議会（コミュニティスクール）を開催しました。

はじめに学校長より、本年度の学校経営方針及び現状報告をパワーポイント等を使い提案させていただきました。委員の皆様からは方針等を承認していただくとともに、地域に愛される学校づくりのため今後も応援していきたいとのお言葉をいただきました。

以下に、参加されている委員の皆様を紹介します。

会　長（１名）：コミュニティ協議会会長
副会長（１名）：コミュニティ協議会代表
委　員（10名）：コミュニティ協議会副会長（２名）、コミュニティ協議会部会長（２名）
各自治会代表（五位堂小学校区、真美ヶ丘東小学校区、真美ヶ丘西小学校区）
本校ＰＴＡ会長、副会長
香東会会長
学校側（３名）：校長、教頭、主事（学校事務職員）

※学校運営協議会（コミュニティスクール）については、同時配布しています【学校だより「コミュニティ特集号」】をご覧ください。また、本校のグランドデザインについては、学校ＨＰをご覧ください。

【七夕】

真美ヶ丘東幼稚園の子どもたちが作った「七夕飾り」をいただきました。

「七夕」と言えば、織姫と彦星が年に一度だけ会えるというロマンチックな物語を思い浮かべるのではないでしょうか。七夕は元来、中国の行事であったものが奈良時代に日本に伝わり、日本の伝説でもあった『棚機津女（たなばたつめ）』の伝説と合わさって生まれた言葉と言われています。

七夕飾りになくてはならないのが笹ですが、日本では笹（竹）は神聖なものとされていました。笹は、まっすぐに延びて成長するという縁起のいいものであり、その葉の擦れ合う音は神様を招くと考えられていたようです。

その笹に、願いを書いた短冊を吊すようになったのは江戸時代からで、元々は里芋の葉にたまった露を硯に入れ墨を摺り、「どうか字がうまくなりますように」と習字の上達を願って書いたのが始まりだそうです。その時代は、現代のようにすべての人が学校に通えることができなかったこともあり、識字率が低く、「字が書ける・読める」というのが１つのステータスだったようです。さらにその中でも「字がうまい」＝「文学ができる人」ということだったようで、それが広まっていったとされています。

※例年は、幼稚園の子どもたちが中学校に来てくれて、生徒と園児が交流する中で七夕飾りを受け取るのですが、今年もコロナの影響で交流することができず、校長が代表して受け取りました。

※お配りしています「学校だより」は、モノクロ版になります。カラー版は、香芝東中学校のホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。